

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
35102	カレッジ英文法 College English Grammar	西川裕子		専門	1	選択	1・2年前期

**科目の概要**

この授業では、英語の基礎文法を学びます。英語と日本語は、文の構造が異なるので、単語を羅列しても通じないことが多いです。聞く・読む・書く時にも文法は大切になってきます。ここでもう一度、英語の基礎を頭に入れて、ステップアップを目指しましょう。また、言葉は文化なので、言葉を通しての異文化理解にも努めたいと思います。英語の基礎と文化の違いを学びながら、合わせて社会人基礎力とpisa型学力の発揮方法、建学の精神の実践方法を修得し、自分の可能性を広げましょう。

学修内容	到達目標
①英語の基礎文法を理解する。 ②英語の基礎文法を使って、英語の文を作る。 ③英語と日本語の違いや、英語圏と日本の文化の違いを学ぶ。 ④授業とともに予習・復習をしながら、学習習慣を身につける。 ⑤努力の結果として、英語の知識を増やす。	①英語の基礎文法を理解できるようになる。 ②英語の基礎文法を使って、英語の文を作ることができるようになる。 ③言葉や文化の違いを念頭に置きながら、英語を使うことができるようになる。 ④授業に真面目に取り組み、予習・復習などの学習習慣をつけることができる。 ⑤前回の授業時よりも英語の知識を増やしていくことができる。

**学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素**

**学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例**

前に踏み出す力	主体性	<ul style="list-style-type: none"> <li>予習・復習をしっかりと行うことができる。</li> <li>英語の文法を理解して使えるようにするために、努力することができる。</li> </ul>
	働きかけ力	
	実行力	<ul style="list-style-type: none"> <li>小テストに備えて、復習を行い、準備をすることができる。</li> <li>授業内の課題、予習・復習、宿題などを着実にを行うことができる。</li> </ul>
考え抜く力	課題発見力	<ul style="list-style-type: none"> <li>その時間に何を覚え、何を行うべきかなど、課題を見定めることができる。</li> <li>自分にとっての課題を認識することができる。</li> </ul>
	計画力	
	創造力	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語の枠を越えて、英語の考え方に想いをめぐらせることができる。</li> <li>ある英語表現を使うシチュエーションを考えることができる。</li> </ul>
チームで働く力	発信力	<ul style="list-style-type: none"> <li>聞き手を意識して、相手の目を見て（アイコンタクト）、はっきりと話すことができる。</li> <li>発信を行うことができる。</li> </ul>
	傾聴力	<ul style="list-style-type: none"> <li>集中して、他者の説明や発表を聴くことができ、聴いたことを生かすことができる。</li> <li>指示をよく聞いて、作業を行うことができる。</li> </ul>
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	<ul style="list-style-type: none"> <li>無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。</li> </ul>
	ストレスコントロール力	

**テキスト及び参考文献**

テキスト：斎藤喜久志「Simply Grammar <Revised Edition> (シンプルセンテンスで学ぶ基本英文法<改訂版>)」南雲堂、2017年。  
参考文献：なし

**他科目との関連、資格との関連**

他科目との関連：トラベルホームステイイングリッシュ、TOEICリスニング、TOEICリーディング  
資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
授業に関わって行ったことは全て評価対象とするので、予習の宿題などがあつたら、必ずやるようにしましょう。また、復習についても、ミニテストを行うことで評価します。 欠席をして行かなかった課題やアクティビティがあると、その分点も下がります。欠席はしないようにしましょう。	授業に積極的に参加してください。 基本的なルール（無断欠席、遅刻、居眠り、私語をしないなど）を守ってください。 携帯電話の電源は切り、カバンに入れておきましょう。 遅刻は3回すると1回の欠席と同等と見なします。 高校の時に使っていた英語の辞書を持ってくるといいと思います。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験	40	①	✓	授業で習った文法事項や例文の内容が理解できた結果として、問題を解くことができる(正答することができる)。		
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
	平常評価	小テスト		50	①	✓	小テスト、宿題、課題などにより、平常の努力を評価する。	
					②	✓		
					③	✓		
					④	✓		
					⑤	✓		
		レポート				①		
						②		
						③		
						④		
						⑤		
		成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)				①		
						②		
						③		
						④		
						⑤		
学修行動	社会人基礎力(学修態度)		10	①	✓	(主体性)・予習・復習をしっかりと行うことができる。 ・英語の文法を理解して使えるようにするために、努力することができる。 (実行力)・小テストに備えて、復習を行い、準備をすることができる。 ・授業内の課題、予習・復習、宿題などを着実に実行することができる。 (課題発見力) ・その時間に何を覚え、何を行うべきかなど、課題を見定めることができる。 ・自分にとっての課題を認識することができる。 (創造力)・日本語の枠を越えて、英語の考え方に想いをめぐらせることができる。 ・ある英語表現を使うシチュエーションを考えることができる。 (発信力) ・聞き手を意識して相手の目を見て(アイコンタクト)はっきりと話すことができる。 ・発信を行うことができる。 (傾聴力) ・集中して、他者の説明や発表を聴くことができ、聴いたことを生かすことができる。 ・指示をよく聞いて、作業を行うことができる。 (規律性) ・無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。		
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
総合評価 割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S(秀)は筆記試験、小テスト、学修態度の総合が90点以上であること。 A(優)は筆記試験、小テスト、学修態度の総合が80点以上であること。	B(良)は筆記試験、小テスト、学修態度の総合が70点以上であること。 C(可)は筆記試験、小テスト、学修態度の総合が60点以上であること。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイダンス</li> <li>英語の動詞について学ぶ。(be動詞と一般動詞)</li> <li>英語と日本語の文の構造の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義・演習(問題を解く)</li> <li>必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>be動詞と一般動詞の違いを理解できる。</li> <li>疑問文と否定文を作ることができる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit1とUnit2の文法事項を確認する。(予習)Unit3の説明を読み、pp.16-17をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去形と未来形について学ぶ。時制を理解する。</li> <li>動詞の活用について学ぶ。</li> <li>英語と日本語の文の構造の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習(問題を解く)</li> <li>必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>be動詞と一般動詞の過去形と未来形の作り方を理解できる。</li> <li>小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit3を復習し、未来形の作り方を確認する。過去形の作り方も確認する。(予習)Unit4の説明を読み、pp.20-21をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>助動詞の使い方とそれぞれの意味について学ぶ。</li> <li>英語と日本語の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習(問題を解く)</li> <li>必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの助動詞の使い方と意味を理解できる。</li> <li>小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit4の助動詞をすべて覚える。(予習)Unit5の説明を読み、pp.25-26をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>冠詞の使い方と意味について学ぶ。</li> <li>英語と日本語の考え方の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習(問題を解く)</li> <li>必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>冠詞の種類と使い方を理解できる。</li> <li>小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit5の冠詞の使い方と問題を復習する。(予習)Unit6の説明を読み、pp.30-31をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>代名詞の種類と役割を学ぶ。</li> <li>人称について理解する。</li> <li>英語と日本語の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習(問題を解く)</li> <li>必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>代名詞の種類と役割、使い方を理解できる。</li> <li>小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit6の代名詞をすべて覚える。(予習)Unit7の説明を読み、pp.34-35をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>前置詞の種類と役割を学ぶ。</li> <li>英語と日本語の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習(問題を解く)</li> <li>必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前置詞の意味を理解し、適切な前置詞を選んで文章を作ることができる。</li> <li>小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit7の前置詞の意味を覚える。(予習)Unit8の説明を読み、pp.38-39をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続詞の種類と役割を学ぶ。</li> <li>英語と日本語の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習(問題を解く)</li> <li>必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続詞の意味を理解し、適切な接続詞を選んで文章を作ることができる。</li> <li>小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit8の接続詞の意味を覚える。(予習)Unit9の説明を読み、pp.42-43をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>進行形の作り方と使い方を学ぶ。</li> <li>時制を理解する。</li> <li>英語と日本語の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習(問題を解く)</li> <li>必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進行形の形と意味を理解し、文章を作ることができる。</li> <li>小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit9の内容を見直し、説明できるようにする。(予習)Unit10の説明を読み、pp.46-47をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>受動態（受け身形）の作り方と使い方を学ぶ。</li> <li>英語と日本語の考え方の違いを理解する。（感情を表す動詞）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習（問題を解く）</li> <li>必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>受動態（受け身）の形と意味を理解し、文章を作ることができる。</li> <li>小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit10の内容を理解し、受動態の作り方を確認する。 (予習)Unit11の説明を読み、pp.50-51をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>完了形の作り方と使い方を学ぶ。</li> <li>時制を理解する。</li> <li>英語と日本語の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習（問題を解く）</li> <li>必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>完了形の形と意味を理解し、文章を作ることができる。</li> <li>どんな時に完了形が使われるかを理解して使うことができる。</li> <li>小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit11の内容を理解し、完了形の作り方を確認する。 (予習)Unit12の説明を読み、pp.56-57をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較（比較級と最上級）の作り方と使い方を学ぶ。</li> <li>英語と日本語の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習（問題を解く）</li> <li>必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較級や最上級の形と意味を理解し、文章を作ることができる。</li> <li>小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit12の内容を理解し、比較級や最上級の作り方を確認する。 (予習)Unit13の説明を読み、pp.60-61をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>不定詞の作り方と使い方を学ぶ。</li> <li>英語と日本語の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習（問題を解く）</li> <li>必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不定詞の形と意味を理解し、文章を作ることができる。</li> <li>小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit13の内容を理解し、不定詞の使い方を覚える。 (予習)Unit14の説明を読み、pp.63-64をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>動名詞の作り方と使い方を学ぶ。</li> <li>英語と日本語の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習（問題を解く）</li> <li>必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動名詞の形と意味を理解し、文章を作ることができる。</li> <li>小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit14の内容を理解し、動名詞の使い方を覚える。 (予習)Unit15の説明を読み、pp.69-70をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係詞の作り方と使い方を学ぶ。</li> <li>英語と日本語の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習（問題を解く）</li> <li>必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係詞の使い方を理解し、文章を作ることができる。</li> <li>小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit15の内容を理解し、関係詞の使い方を覚える。 (予習)Unit16の説明を読み、pp.74-75をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15週 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮定法の作り方と使い方を学ぶ。</li> <li>英語と日本語の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>講義・演習（問題を解く）</li> <li>必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮定法の形と意味を理解し、文章を作ることができる。</li> <li>小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit16の内容を理解し、仮定法の使い方、作り方を覚える。 テストに備えて全体を見直す。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
 ストレスコントロール力